

資料 1

令和 4 年度第 1 回船橋市社会教育委員会議

社会教育関係団体への補助金の交付について

令和 4 年 4 月 2 7 日（水）

午後 2 時 4 0 分開会

令和4年度 社会教育関係団体補助金交付一覧

No.1

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市子ども会育成連絡会	11 団体	503 名
代表者	会長 黒坂典雄		
活動内容	ジュニアリーダー講習、指導者講習、市行事への参加等		
補助金交付限度額	910,000 円		
前年度予算額	910,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	1,166,780 円	1,830,000 円	910,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	1,166,780 円	1,089,637 円	544,800 円
			差引返戻額 365,200 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、対象経費の50%以内とする。 <対象事業> ①社会奉仕活動 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.2

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区	6 団体	258 名
代表者	地区長 能勢恵美		
活動内容	各団キャンプ、指導者研修会、市行事への参加等		
補助金交付限度額	250,000 円		
前年度予算額	250,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(精算払)
	647,240 円	572,000 円	250,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	647,240 円	511,372 円	250,000 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、対象経費の50%以内とする。 <対象事業> ①社会奉仕活動 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

令和4年度 社会教育関係団体補助金交付一覧

No.3

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋交通少年団	1 団体	20 名
代表者	団長 入江娃津子		
活動内容	交通安全運動への協力参加、野外体験学習、市行事への参加等		
補助金交付限度額	70,000 円		
前年度予算額	70,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	89,131 円	169,000 円	70,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	89,131 円	71,364 円	35,600 円
			差引返戻額
			34,400 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、対象経費の50%以内とする。 <対象事業> ①社会奉仕活動 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.4

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市青少年相談員連絡協議会	5 ブロック	26 団体 222 名
代表者	会長 高須直亮		
活動内容	青少年キャンプ、地域活動の実施、市行事への参加等		
補助金交付限度額	2,886,000 円		
前年度予算額	3,478,200 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	2,631,836 円	4,123,103 円	3,478,200 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	2,107,921 円	2,107,921 円	2,107,921 円
			差引返戻額
			1,370,279 円
			(市戻入のみ)
交付条件	船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付要綱による。 <対象経費> 運営費及び事業費		

第1号様式

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書



令和4年4月13日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者

団 体

代表者氏名

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します

補助年度	年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	青少年の活動の推進を図るため	
経 費 所 要 総 額		1490,640 円	
交 付 申 請 額		700,000 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和4年4月1日	
		完了予定 令和4年5月1日	
添 付 書 類		1 4年度事業計画書 2 4年度収支予算書 3 4年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

(第7号様式)

令和3年度 収支決算書

 団体名 昭島市子ども未来センター
 代表者名 山崎 典雄

歳入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
市補助金	910,000-	544,800	市運金 265,200円
社会福祉協議会 補助金	290,000	0	
入 会 費	150,000	150,900	200円×505名
事業費	500,000	79,698	
準備金繰入	0	202,290	取りくすし
雑収入	0	1	利息
前年度繰越金	89,091	89,091	
合 計	1,959,091	1,166,780	

歳出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	0	0	
消耗品費・原材料費②	20,000	8,161	娯・コピー代
印刷製本費③	200,000	0	
通信費④	50,000	27,000	郵便・回信 TEL・FAX
保険料⑤	100,000	100,600	雑保険料
研修費⑥	1,400,000	958,546	研修補助
使用料⑦	0	0	
備品購入費⑧	50,000	0	
補助対象経費 (①～⑧の計)	1,820,000	1,089,607	
補助対象外経費 (その他)	20,000	6,500	
予備費(予算) 次年度繰越金(決算)	89,091	70,640	
合 計	1,959,091	1,166,780	

令和3年度 事業報告書

団体名 船橋市子ども会育成連絡会

代表者名 黒坂 典雄

実施日	事業名	参加人数	事業の成果又は結果
4・25	船橋市子連 総会	0	書面表決
5・7	船子連 総会	0	書面表決
5～7月	安全教育研修会	大人 100 名	育成者の安全教育を各地区連 で実施
5・29	県子連 総会	0	書面表決
6月	船子連 育成者講習会	0	コロナで中止
7・3	県安全教育講習会	0	コロナで中止
8月	関ブロ JL 大会	0	コロナで中止
9・12	JL 研修会	18 名	JL 野外研修
10月	関ブロ育成研	0	コロナで中止
11・3, 7, 21	JL 中級講習会	3 名	JL 研修
11・21	船橋をきれいにする日	10 名	清掃活動
11・20, 21	全子連中央会議	0	コロナで中止
11・28	房総かるた大会	0	コロナで中止
12月	助け合い募金		募金活動
12月	船子連研修視察	0	コロナで中止
12・11, 12 18, 19	JL 上級講習会	5 名	JL 研修
3・20	JL 初級講習会	11 名	JL 研修
3・20	船客万来	15 名	JL 研修

理事会・役員会

4月・6月・8月10月・1月・3月 開催

(第4号様式)

令和4年度 収支予算書

団体名 船橋市子ども会育成連絡会

歳入

科目	予算額(円)	積算内訳	備考
市補助金	700,000	船橋市青少年団体事業費補助金	
元入福祉協会の補助金	0		
会費	150,000	100名 × 1,500円	
会費	570,000		
新収入	0		
前年度繰越金	70,643		
合計	1,490,643		

歳出

科目	予算額(円)	積算内訳	備考
報償費①	0		
消耗品費・原材料費②	50,000	コピー紙、文房具他	
印刷製本費③	220,000	活動通信	
通信費④	50,000	伝呼料等他	
保険料⑤	100,000	任意保険	
研修費⑥	1,000,000	研修補助金他	
使用料⑦	0		
備品購入費⑧	0		
補助対象経費 (①～⑧の計)	1,400,000		
補助対象外経費 (その他)	20,000		
予備費	70,643		
合計	1,490,643		

第1号様式

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書



令和4年 4月 15日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者 団 体 名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

代 表 者 氏 名 地区長 能勢 恵美

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します

補 助 年 度	年 度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)社会奉仕活動事業 (2)世代間交流事業 (3)青少年の育成指導者の養成事業 (4)その他青少年の健全な育成を図る事業	
経 費 所 要 総 額		601,468	円
交 付 申 請 額		250,000	円
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和4年 4月 1日	
		完了予定 令和5年 3月 31日	
添 付 書 類		1 令和4年度事業計画書 2 令和4年度収支予算書 3 令和4年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

(第7号様式)

令和3年度 収支決算書

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

代表者名 能勢 恵美

歳入

科 目	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	内 訳
市補助金	250,000	250,000	
各団分担金	204,600	206,700	700円×281人=196,700円/ 鎌ヶ谷市の団 10,000円
事業助成金	0	0	市民まつり中止
事業参加費	40,000	28,400	慰労会/他
雑収入	0	32,136	銀行利息、用紙買取り分、 祝金他
前年度繰越金	130,004	130,004	
合 計	624,604	647,240	

歳出

科 目	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	内 訳
報償費①	10,000	10,000	
消耗品費・原材料費②	375,000	359,143	地区行事他
印刷製本費③	1,000	0	
通信費④	50,000	36,228	
保険料⑤	35,000	40,010	
研修費⑥	90,000	64,428	地区指導者研修・ 勉強会他
使用料⑦	5,000	0	公民館使用料
備品購入費⑧	6,000	1,563	
補助対象経費 (①～⑧の計)	572,000	511,372	
補助対象外経費 (その他)	35,000	15,000	
予備費(予算) 次年度繰越金(決算)	17,604	120,868	
合 計	624,604	647,240	

(第6号様式)

令和3年度事業報告書

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

代表者名 能勢 恵美

実施日	事業名	参 加 人 数			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
5/9	地区結成50周年 記念オンライン式典 (オンライン)	96名	50名	146名 ※アクセス 数	オンラインで各家庭から参加して開催。船橋市鎌ヶ谷市両市長の祝辞やスカウトが参加できるゲーム・うたなど、年長スカウトが進行役を務めて実施し、50周年を祝い感謝と発展を願った。
5/30	定期総会 (オンライン)	0名	18名	18名	前年度の活動報告と収支決算・監査報告、今年度の活動計画案・収支予算案について審議し、可決された。
8/28	団委員長のつどい (オンライン)	0名	6名	6名	構成団の代表が集まり横の協力体制の強化を図り指導者としての研鑽を積む。今回は、「リスクマネジメント」についての研修会に参加した。
9/5	ガールスカウト 千葉県連盟主催 船鎌地区指導者研修会 (オンライン)	0名	40名	40名	リーダーがガールスカウト活動の基礎を学び直すことで、指導者としての自信を深めスキルアップを図る。今回の研修では、「オンライン集会でのHOW TO」と題して、実践事例を通して学ぶことができ、今後の集会に役立てることができた。
10月 2月	ガールスカウトカフェ (場所:市内6ヶ所)	161名	165名	326名	ガールスカウト活動で身に付けた様々な知恵と技術を船橋市内全域の一般の子ども達に楽しみながら広く体験してもらうことができた。SDGsをテーマに、オリンピックやクリスマスなど、時代に合った多様な内容で開催された。
12/12	地区合同 オンライン集会 (船橋市市内公民館6か所をオンラインで結ぶ)	82名	65名	147名	世界のガールスカウトが加盟している地域の紹介を団ごとに行い、楽しい時間を共有し交流することができた。
2/6	リーダースクラブ (オンライン)	0名	33名	33名	野外活動のスキルアップの一環として、メスティンを使った料理を各自行い、オンライン勉強会で紹介し合った。SNS上でレシピ集を作成した。
2/27	ガールスカウト 千葉県連盟主催 活動報告会 (オンライン)	1名	8名	9名	今年度、船鎌地区でオンラインを使って行った事業(50周年式典・合同集会)についての活動報告を行った。どちらも若い世代の活躍が見られ、大きな力となった。
年6回 奇数月 開催	理事会 (オンライン)	0名	13名	13名	各事業の企画・運営・課題について協議し評価を行うことができた。
年8回	リーダースクラブ 代表者会議 (オンライン)	0名	6名	6名	構成団のリーダー代表が集まりスキルアップのための勉強会を企画・実施すると共にコミュニケーションを図ることができた。

(第4号様式)

令和4年度収支予算書

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

歳入

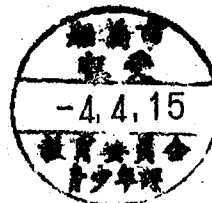
科 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳	備 考
市補助金	250,000	船橋市青少年団体事業費補助金	
各団分担・賛助金	190,600	700円×258人+10,000円	
事業助成金	0	市民まつり(中止)	
事業参加費	40,000	研修会、新年会 他	
雑収入	0		
前年度繰越金	120,868		
合 計	601,468		

歳出

科 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①	10,000		
消耗品費・原材料費②	351,000	少年少女交歓大会/地区合同集会 他	
印刷製本費③	1,000		
通信費④	40,000		
保険料⑤	45,000		
研修費⑥	90,000	地区指導者研修会、勉強会 他	
使用料⑦	5,000	公民館使用料	
備品購入費⑧	4,000		
補助対象経費 (①～⑧の計)	546,000		
補助対象外経 費(その他)	30,000		
予備費	25,468		
合 計	601,468		

第1号様式

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書



令和4年4月15日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者 団 体 名 船橋交通少年団

代表者氏名 団長 入江 経子

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	4 年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	青少年の育成指導者の養成事業 等	
経 費 所 要 総 額		233,767 円	
交 付 申 請 額		70,000 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和4年4月1日	
		完了予定 令和5年3月31日	
添 付 書 類		1 4 年度事業計画書 2 4 年度収支予算書 3 4 年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和3年度 収支決算書

団体名 船橋交通少年団

代表者名 団長 入江 桂津子

歳入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
市補助金	70,000	35,600	返金 34,400
事業参加費	76,000	0	
特別会計より	60,000	30,000	
前年度繰越金	23,531	23,531	
合 計	229,531	89,131	

歳出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	40,000	23,843	総会・諸会議費
消耗品費・原材料費②	1,000	1,000	事務用品費
印刷製本費③	1,000	1,000	コピー代
通信費④	15,000	17,900	通信交通費
保険料⑤	2,000	0	
研修費⑥	110,000	27,621	花見・バス・運動 交通安全祈願
使用料⑦	0	0	
備品購入費⑧	0	0	
補助対象経費 (①～⑧の計)	169,000	71,364	
補助対象外経費 (その他)	38,000	10,000	団連負担金
予備費(予算) 次年度繰越金(決算)	22,531	7,767	
合 計	229,531	89,131	

(第6号様式)

令和3年度事業報告書

団体名 船橋交通少年団

代表者名 団長 入江 佳津子

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
4/8日	少団連総会		3名	3名	2年度事業報告及び決算報告並びに3年度事業計画・予算の承認等
4/15日	団総会		7名	7名	2年度事業報告・決算報告並びに3年度事業計画・予算案の承認他
11/30	花いっぱい運動	4名	7名	11名	県立船橋夏見特別支援学校へパンジーの花を植えた
12/17日	一年の反省と次年度行事についての打ち合せ		7名	7名	一年間の反省と今後の行事次年度行事についての話し合い
	その他の行事は、コロナの影響で中止				

令和 4 年度 収 支 予 算 書

団体名 船橋交通少年団

歳 入

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
市補助金	70,000	船橋市青少年団事業費補助金	
事業参加費	76,000	野外体験学習 71スミス会 質詢交歓会	
特別会計割	80,000		
前年度繰越金	7,767		
合 計	233,767		

歳 出

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①	40,000	総会・諸会議費	
消耗品費・原材料費②	1,000	事務用品費	
印刷製本費③	1,000	コピー代	
通信費④	19,000	通信交通費	
保険料⑤	21,000	事業保険代	
研修費⑥	110,000	野外体験学習 花江夏の運動 交通安全祈願 ローカル線の旅	
使用料⑦	0		
備品購入費⑧	0		
補助対象経費 (①～⑧の計)	173,000		
補助対象外経 費(その他)	36,000	少年連員担金 質詢交歓会	
予備費	24,767		
合 計	233,767		



船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付申請書

令和4年 4月 19日

住所

氏名 船橋市青少年相談員連絡協議会

会長 高 須 直 亮

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付要綱第4条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和4年度	補 助 金 等 の 名 称	船橋市青少年相談員連絡協議会補助金
補 助 事 業 等	名 称	船橋市青少年相談員連絡協議会活動	
	目的及び内容	青少年健全育成活動	
	効 果	青少年健全育成事業の充実及び活性化	
経 費 所 要 総 額	3, 4 1 0, 9 1 5 円		
交 付 申 請 額	2, 8 8 6, 0 0 0 円		
着 手 及 び 完 了 予 定 年 月 日	着手年月日 令和4年 4月 1日 完了予定年月日 令和5年 3月31日		
添 付 書 類	1.事業計画書 2.収支予算書 3.前年度決算書 4.事業報告書 5.その他(役員名簿・会則・事前交付理由書)		
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)	① 補助金交付額の算定 ☐消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る補助金相当額が 確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります (返還額が0円の場合も含む) ② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択 した理由 ☒免税事業者である ☐簡易課税事業者である ☐消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超 える ☐その他 ()		

令和3年度 船橋市青少年相談員連絡協議会 決算報告書
(期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

■歳入の部

単位:円

款	項	目	当初予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B-A)	備考
補	市	助 金	3,598,200	3,478,200	▲ 120,000	
		補 助 金	3,478,200	3,478,200	0	
		連 協 補 助 金	3,478,200	3,478,200	0	13,640円(県:5,000円、市:8,640円)×255名分
		社 福 補 助 金	120,000	0	▲ 120,000	
繰	繰	社 福 補 助 金	120,000	0	▲ 120,000	令和3年度船橋市社会福祉協議会 助成金
		越 越 金	523,903	523,903	0	
		繰 越 金	523,903	523,903	0	
		繰 越 金	523,903	523,903	0	前年度繰越金
雑	雑	収 入	1,000	12	▲ 988	
		雑 収 入	1,000	12	▲ 988	
		雑 収 入	1,000	12	▲ 988	利息等
		歳 入 合 計	4,123,103	4,002,115	▲ 120,988	

■歳出の部

単位:円

款	項	目	当初予算額 (C)	流用額 (D)	予算現額 (C+D)	決算額 (E)	差 額 (C+D)-(E)	備 考
運 営 費	需	用 費	40,000	0	40,000	34,689	5,311	
		消 耗 品 費	40,000	0	40,000	34,689	5,311	連協封筒・ネームシールなど文具等購入費として
		会 議 賄 料	0	0	0	0	0	会議等実施時の賄費として
	旅	旅 費 日 当	5,000	0	5,000	2,648	2,352	
		旅 費 日 当	5,000	0	5,000	2,648	2,352	市を代表して出席する会議等への旅費として
	渉	外 際 費	100,000	0	100,000	0	100,000	
		交 際 費	100,000	0	100,000	0	100,000	他団体との交際費として
	役	務 費	65,000	0	65,000	55,071	9,929	
		通 信 運 搬 費	60,000	0	60,000	53,571	6,429	各種文書発送にかかる費用として
	手	数 料	5,000	0	5,000	1,500	3,500	育成事業費及び地区活動費の振込手数料として
		備 品 費	50,000	0	50,000	0	50,000	
	備	備 品 購 入 費	50,000	0	50,000	0	50,000	
		負 担 金	30,000	0	30,000	25,220	4,780	
	負	負 担 金	30,000	0	30,000	25,220	4,780	他団体への負担金として
		き づ な 会	0	0	0	0	0	きづな会負担金として
運 営	運 営 予 備 費	運 営 予 備 費	20,000	0	20,000	0	20,000	
		運 営 予 備 費	20,000	0	20,000	0	20,000	
	合 計		310,000	0	310,000	117,628	192,372	
事 業 費	ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費	ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費	60,000	10,617	70,617	70,617	0	
		ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費	60,000	10,617	70,617	70,617	0	スポーツ委員会の活動費として
	文 化 研 修 委 員 会 事 業 費	文 化 研 修 委 員 会 事 業 費	120,000	0	120,000	9,137	110,863	
		育 成 事 業 費	0	0	0	0	0	
	文 化 研 修 事 業 費	文 化 研 修 事 業 費	120,000	0	120,000	9,137	110,863	
		広 報 委 員 会 事 業 費	770,000	0	770,000	530,392	239,608	
	広 報 委 員 会 事 業 費	広 報 委 員 会 事 業 費	400,000	49,611	449,611	449,479	132	広報紙「青少年相談員通信わかば」発行費として
		活 動 記 録 事 業 費	270,000	▲ 49,611	220,389	71,403	148,986	ホームページ運営費として
	広 報 宣 伝 費	広 報 宣 伝 費	100,000	0	100,000	9,510	90,490	
		キ ャ ン プ 特 別 委 員 会 事 業 費	400,000	0	400,000	62,910	337,090	
	青 少 年 キ ャ ン プ 事 業 費	青 少 年 キ ャ ン プ 事 業 費	400,000	0	400,000	62,910	337,090	第56回船橋市青少年キャンプ事業費として
		交 流 事 業 費	100,000	9,312	109,312	89,312	20,000	
	新 年 会 委 員 会 事 業 費	新 年 会 委 員 会 事 業 費	20,000	0	20,000	0	20,000	新年会に係る事業費として
		葛 南 地 区 事 業 費	80,000	9,312	89,312	89,312	0	葛南地区イベントに係る事業費として
	地 区 活 動 費	地 区 活 動 費	2,315,000	0	2,315,000	1,227,925	1,087,075	
		東 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	390,000	0	390,000	26,337	363,663	東部 (180,000円+(3,000円×70人))
	南 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	南 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	390,000	0	390,000	318,025	71,975	南部 (180,000円+(3,000円×70人))
		中 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	249,000	0	249,000	15,389	233,611	中部 (180,000円+(3,000円×23人))
	西 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	西 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	324,000	0	324,000	324,000	0	西部 (180,000円+(3,000円×48人))
		北 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	312,000	0	312,000	270,924	41,076	北部 (180,000円+(3,000円×44人))
	地 区 活 動 費	地 区 活 動 費	650,000	0	650,000	273,250	376,750	25,000円×26地区
		事 業 予 備 費	48,103	▲ 19,929	28,174	0	28,174	
	事 業 予 備 費	事 業 予 備 費	48,103	▲ 19,929	28,174	0	28,174	
		合 計		3,813,103	0	3,813,103	1,990,293	1,822,810
歳 出 総 計			4,123,103	0	4,123,103	2,107,921	2,015,182	

令和3年度歳入額(B)	4,002,115 円
令和3年度歳出額(E)	2,107,921 円
差引差額(B)-(E)	1,894,194 円
県への戻入(県補助金)-(歳出総計)	0 円 (1,275,000円-2,107,921円)
市への戻入(連協補助金)-(県への戻入)-(歳出総計)	1,370,279 円 (3,478,200円-0円-2,107,921円)
繰越金(差引差額)-(県への戻入)-(市への戻入)	523,915 円 を令和4年度へ繰り越します。

令和3年度 事業報告書

行事名（場所）		内 容
日 時	参加者	
●令和3年度定期総会（船橋市役所 11階 大会議室）		
4/14（日）	相談員 48名 事務局 4名	令和2年度事業報告・決算報告、について審議し、すべて承認されました。 令和3年度事業計画・予算について審議し、承認されました。
●委員会全体会（船橋市役所 11階 大会議室）		
5/18（火）	相談員 25名 事務局 2名	各委員会の初回の会議日程や、担当副会長を決定しました。また、外部団体等の担当についても決定しました。
●令和3年度葛南地区青少年相談員課題研修会（八千代市市民会館）		
6/26（土）	船橋市相談員 13名	本年度は八千代市青少年相談員連絡協議会が担当となり、『「命の安全教育」子どもの性や児童虐待など子どもの生命に関する討論会』を実施。葛南地区相談員の活動に活かせるような、スキルと知識の習得に寄与しました。
●葛南地区青少年のつどい大会（浦安市総合体育館）		
11/14（日）	相談員 68名（船橋市12名） 青少年 41名（船橋市9名）	今年度はバルドラール浦安アリーナにて「モルック」を実施。葛南地域（市川・船橋・習志野・八千代・浦安）の子供たちが一堂に会し、スポーツを通じて互いの友情を深めることができました。
●第41回船橋市青少年のつどい大会（船橋市青少年会館）		
11/28（日）	相談員 27名 青少年 56名	今年度は、船橋市青少年会館において、「ボッチャ体験会」を実施しました。定員数を超える応募の中、当日は、小学1年生から6年生までの男女混合チームを作り、青少年相談員も子供たちと共に汗を流しながら活動することができました。
●令和3年度 文化研修事業（オンライン）		
12/18（土）	相談員 20名	『感染症対策と今後の相談員活動について』と題し、Zoom上で研修会を開催。事前に各自感染症対策を下調べし、グループに分かれその情報を交換。今後の活動に活かせる事はないか、どう活動していけばよいか等の意見交換を行いました。
●21歳の集い～1年越しの旧友との再会～（船橋サブアリーナ）		
1/9（日）	相談員 23名	コロナ禍によりオンライン開催となった令和3年成人式の対象者に、旧友たちと集う機会が設けられたイベント。青少年相談員は受付・案内・誘導を担当しました。
●令和4年度役員選考特別委員会（船橋市役所 11階 113会議室、書面開催）		
1/13（土） 3/5（土）～3/7（月）	相談員（委員） 10名	ブロックを代表する選考委員により令和4年度役員の推薦者を決定しました。
●船橋市青少年キャンプ下見（旭市海上キャンプ場）		
3/13（日）	相談員 3名	7/29～7/31に実施する船橋市青少年キャンプ事業の下見として、施設内の状況及び周辺を実地調査しました。また、抽選会にも参加し、当選となりました。

令和4年度 船橋市青少年相談員連絡協議会 予算
(期間：令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

■歳入の部

単位：円

款	項	目	令和3年度 予算額(A)	令和4年度 予算額(C)	予 算 差 額 (C-A)	備考
補		助 金	3,598,200	2,886,000	▲ 712,200	
	市	補 助 金	3,478,200	2,886,000	▲ 592,200	
		連 協 補 助 金	3,478,200	2,886,000	▲ 592,200	県:5,000円×222名 市:8,000円×222名
	社 福	補 助 金	120,000	0	▲ 120,000	
		社 福 補 助 金	120,000	0	▲ 120,000	令和4年度船橋市社会福祉協議会 助成金(上限10万円)
繰		越 金	523,903	523,915	12	
	繰	越 金	523,903	523,915	12	
		繰 越 金	523,903	523,915	12	前年度繰越金
雑		収 入	1,000	1,000	0	
	雑	収 入	1,000	1,000	0	
		雑 収 入	1,000	1,000	0	利息等
歳 入 合 計			4,123,103	3,410,915	▲ 712,188	

■歳出の部

単位：円

款	項	目	令和3年度 予算額(A)	令和4年度 予算額(C)	予 算 差 額 (C-A)	備 考
運 営 費	需	用 費	40,000	40,000	0	
		消 耗 品 費	40,000	40,000	0	連協封筒・ネームシールなど文具等購入費として
		会 議 賄 料	0	0	0	会議等実施時の賄費として
	旅	旅 費	5,000	5,000	0	
		旅 費 日 当	5,000	5,000	0	市を代表して出席する会議等への旅費として
	渉	外 費	100,000	80,000	▲ 20,000	
		交 際 費	100,000	80,000	▲ 20,000	他団体との交際費として
	役	務 費	65,000	65,000	0	
		通 信 運 搬 費	60,000	60,000	0	各種文書発送にかかる費用として
		手 数 料	5,000	5,000	0	育成事業費及び地区活動費の振込手数料として
	備	品 費	50,000	50,000	0	
		備 品 購 入 費	50,000	50,000	0	
	負	担 金	30,000	30,000	0	
		負 担 金	30,000	30,000	0	他団体への負担金として
運 営	予 備 費	20,000	20,000	0		
	運 営 予 備 費	20,000	20,000	0		
合 計			310,000	290,000	▲ 20,000	
事 業 費	ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費	スポーツ委員会事業費	60,000	60,000	0	
		スポーツ委員会事業費	60,000	60,000	0	スポーツ委員会の活動費として
	文 化 研 修 委 員 会 事 業 費	育成事業費	0	0	0	
		文化研修事業費	120,000	70,000	▲ 50,000	
		文化研修事業費	120,000	70,000	▲ 50,000	
	広 報 委 員 会 事 業 費	広報委員会事業費	770,000	260,000	▲ 510,000	
		広報発行事業費	400,000	200,000	▲ 200,000	広報紙「青少年相談員通信わかば」発行費として
		活動記録事業費	270,000	30,000	▲ 240,000	ホームページ運用費として(2,460円×12)
		広報宣伝費	100,000	30,000	▲ 70,000	青少年相談員募集チラシ作製費として
	キ ャ ン プ 特 別 委 員 会 事 業 費	青少年キャンプ事業費	400,000	400,000	0	
		青少年キャンプ事業費	400,000	400,000	0	第57回船橋市青少年キャンプ事業費として
	交 流 事 業 費	交流会事業費	100,000	70,000	▲ 30,000	
		新年会委員会事業費	20,000	20,000	0	新年会に係る事業費として
		葛南地区事業費	80,000	50,000	▲ 30,000	葛南地区イベントに係る事業費として
	地 区 活 動 費	地区活動費	2,315,000	2,166,000	▲ 149,000	
		東部ブロック活動費	390,000	380,000	▲ 10,000	東部 (170,000円+(3,000円×70人))
		南部ブロック活動費	390,000	353,000	▲ 37,000	南部 (170,000円+(3,000円×61人))
		中部ブロック活動費	249,000	215,000	▲ 34,000	中部 (170,000円+(3,000円×15人))
		西部ブロック活動費	324,000	308,000	▲ 16,000	西部 (170,000円+(3,000円×46人))
		北部ブロック活動費	312,000	260,000	▲ 52,000	北部 (170,000円+(3,000円×30人))
		地区活動費	650,000	650,000	0	25,000円×26地区
	事 業 予 備 費	事業予備費	48,103	94,915	46,812	
		事業予備費	48,103	94,915	46,812	
合 計			3,813,103	3,120,915	▲ 692,188	
歳 出 総 計			4,123,103	3,410,915	▲ 712,188	

令和4年度 社会教育関係団体補助金交付一覧

No.1

補助金交付担当課	船橋市青少年センター		
団体名	船橋市青少年補導委員連絡協議会	143	名
代表者	会長 丹羽 浩道		
活動内容	青少年の健全育成(問題行動の早期発見、注意及び助言等)と、有害環境の浄化に努める。		
補助金交付限度額	770,000 円		
前年度予算額	770,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	482,257 円	1,130,000 円	770,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	482,257 円	417,582 円	180,000 円
			差引返戻額
			590,000 円
交付条件	船橋市青少年補導委員連絡協議会補助金交付要綱により、対象経費の70%以内とする。 〈対象事業〉 ①非行少年の早期発見及び補導活動 ②青少年に有害な環境の浄化活動 ③青少年の健全育成のための広報活動 ④その他、この団体の目的達成のため必要な事業		

第1号様式

補助金等交付申請書

令和4年4月11日

船橋市長 松戸 徹 様

申請者	住所（所在地）	船橋市本町1丁目23番7号 船橋市青少年センター内
	団体名及び 代表者氏名	船橋市青少年補導委員連絡協議会 会長 丹羽 浩 達

補助金等の交付を受けたいので、船橋市補助金等の交付に関する規則の規定により次のとおり申請します。

補助年度	令和4年度	補助金等の名称	船橋市青少年補導委員連絡協議会補助金
補助事業等	名称	船橋市青少年補導委員連絡協議会	
	目的及び内容	青少年の非行防止及び健全育成	
	効果	補導活動及び連絡協議会活動の円滑化	
経費所要総額		1,123,000円	
交付申請額		770,000円	
着手及び完了予定年月日		着手予定	令和4年 4月 1日
		完了予定	令和5年 3月31日
添付書類		1 事業計画書 [令和4年度活動計画] 2 収支予算書 [令和4年度予算] 3 前年度決算書 [令和3年度決算] 4 その他 (1) 令和3年度活動報告 (2) 令和4年度船橋市青少年補導委員名簿	

令和4年度 活動計画 ~~（案）~~

1. 県補連全体

県補連理事会（会長）	5月・7月・9月・10月・2月
県補連総会	6月24日（金）[市川市]
第53回千葉県青少年補導（委）員大会	11月27日（日）[野田市]
県下一斉合同パトロール	7月29日・30日
列車補導	10月～11月
船橋地区ブロック補導（委）員研修会 浦安市主催	

隣接地域補導関係者連絡会（県補連）

（1）市川市	市川市主催	10月予定
（2）習志野市	習志野市主催	12月予定
（3）八千代市	八千代市主催	1月予定

2. 総 会 書面審議

3. 臨時総会

4. 理事会 6月・9月・11月・2月・3月 補導委員だより発行

5. 街頭補導 センター補導・地区補導 ※青少年センターの運営計画に、 定義されている表記となります。

6. 学校訪問 各地区

7. 鎌ケ谷市との隣接地域補導関係者連絡会 鎌ケ谷市主催

8. 広報委員会 広報紙「はばたき」 年2回発行（10月・3月）

9. 研修委員会	実技研修会	6月予定
	視察研修会	未定
	講演会	2月予定

10. バス研修（本部担当） 未定

11. 新年会 未定

12. 船橋市青少年の環境を良くする市民の会 など関係団体との活動協力

令和4年度 予算 ~~(案)~~

団体名: 船橋市青少年補導委員連絡協議会
代表者名: 丹羽 浩 道

【歳入】

科 目	予算額(円)	内 訳
前年度繰越金	32,008	
会 費	343,200	2,400円×143名
補 助 金	770,000	船橋市補助金
県補連活動費	128,700	900円×143名
利 息		
合 計	1,273,908	

【歳出】

科 目	予算額(円)	補助金対象	内 訳
報償費	20,000	○ 20,000	講師報償費等
賃貸料	195,000	○ 195,000	バス賃借料
渉外費	40,000		隣接地域補導関係者連絡会等
活動費	270,000	○ 270,000	
①地区活動費	270,000		地区活動費
事業運営費	445,000		
①消耗品	130,000	○ 130,000	補助活動消耗品(バッジ・腕章・その他)
②印刷製本費	245,000	○ 245,000	広報紙「はばたき」
③役員会運営費	15,000		
④理事会運営費	30,000		
⑤研修委員運営費	10,000		
⑥広報委員運営費	10,000		
⑦選考委員運営費	5,000		
役務費	120,000	○ 120,000	
①通信運搬費	120,000		各補導委員連絡用切手代・振込手数料
負担金	148,000		
①県補連負担金	143,000	○ 143,000	1,000円×143名
②各種団体負担金	5,000		船橋市青少年の環境を良くする市民の会
積立金			
慶弔費	10,000		
予備費	25,908		
合計	1,273,908	1,123,000	

※補助金申請額の ¥770,000 は補助金対象合計金額の

68.57% になり、補助率(70%以内)を乗じて得た額以内となる。

令和3年度 活 動 報 告

月	日	活 動 内 容	場 所
R3年 4		地区補導 センター補導【中止】 総 会【書面審議】	
5	1 1	地区補導 センター補導【中止】 理事会 県補連第5回理事会【書面審議】	青 少 年 セ ン タ ー
6	1 0	委嘱状交付式【中止】(郵送にて) 事務手続・オリエンテーション 地区補導 役員会 令和3年度県補連代議員総会【書面審議】 実技研修会【中止】 役員会【中止】 合同専門委員会【中止】	各 地 区 内 学 校 リ モ ー ト 会 議
7	1 5	地区補導 センター補導・学校訪問【中止】 理事会【中止】 青少年センター運営協議会 会長出席 県下一斉合同パトロール【中止】	船 橋 市 青 少 年 セ ン タ ー
8	4	地区補導【中止】 県補連第1回理事会 会長出席 各地区お祭りパトロール(6～10月)【中止】 役員会【中止】	船 橋 市 青 少 年 セ ン タ ー
9	2 5	地区補導・センター補導・学校訪問【中止】 理事会【中止】 県補連第2回理事会【書面審議】 第52回県補導(委)員大会【中止】	浦 安 市 文 化 会 館
1 0	1 5	地区補導 センター補導・学校訪問【中止】 視察研修(研修委員会)【中止】 青少年センター運営協議会 会長出席 役員会【中止】	青 少 年 セ ン タ ー
1 1	1 6	地区補導 センター補導・列車補導【中止】 理事会【中止】 県補連第3回理事会・理事研修会 市川市との隣接地域補導関係者連絡会【中止】	市 川 市 教 育 セ ン タ ー 青 少 年 セ ン タ ー
1 2		地区補導 センター補導【中止】 視察研修(本部)【中止】 習志野市との隣接地域補導関係者連絡会【中止】	

R4年 1	17	地区補導【1/21より中止】 センター補導【中止】 役員会 青少年センター運営協議会【中止】 八千代市との隣接地域補導関係者連絡会【中止】 新年会【中止】	リモート会議
2	17	センター補導・地区補導【中止】 講演会（研修委員会）【中止】 鎌ケ谷市との隣接地域補導関係者連絡会【中止】 理事会	リモート会議
3	16 23 28	地区補導【中止、3/22より再開】 センター補導【中止】 県補連船橋地区ブロック研修会 県補連第4回理事会 役員会【中止】 理事会【中止】 はばたき第120号 発行	リモート参加 市川市教育センター

※【中止】は、すべてCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)の感染拡大防止の為。

※役員会・理事会については、メール等を利用して審議を行いました。

関係団体との連携活動報告

1. 青少年の環境を良くする市民の会参加

- 1) 執行部会／常任理事会／広報紙発送作業 出席
- 2) 家族の日・家族の週間啓発活動協力（各地区）【中止】
- 3) 視察研修【中止】
- 4) 青少年健全育成講演会【中止】
- 5) 船橋市自連協新春懇親会【中止】

2. 社会を明るくする運動（市民まつり）街頭パレード【中止】

3. 成人・文化・青少年・スポーツ団体 新春賀詞交歓会【中止】

4. 青少年問題協議会 出席

5. 児童生徒防犯対策連絡協議会【書面開催】

6. さざんか募金運動推進委員会総会【書面審議】

令和3年度 決算

団体名: 船橋市青少年補導委員連絡協議会

代表者名: 丹羽 浩道

【歳入】

科 目	予算額(円)	決算額(円)	内 訳
前年度繰越金	31,553	31,553	
会 費	360,000	142,000	1,000円×142名(諸活動中止のため、会費を減額)
補助金	770,000	180,000	船橋市補助金(研修・広報等を中止した為、59万円を市へ戻入)
県補導連協活動費	135,000	128,700	900円×143名
雑収入	0	0	
利 息		4	
合 計	1,296,553	482,257	

※退任者(1名)の会費ならびに県補導連活動費の納入日が異なるため、人数が異なります。

【歳出】

科 目	予算額(円)	決算額(円)	補助金対象	内 訳
1. 報償費	20,000	0	○	講師報償費等
2. 賃借料	175,000	0	○	バス研修費
3. 渉外費	45,000	7,674		船橋市青少年の環境を良くする市民の会ほか
4. 活動費	270,000	99,400	○	99,400
①地区活動費	270,000	99,400		地区活動費
5. 事業運営費	460,000	64,827		
①消耗品	150,000	23,654	○	23,654
②印刷製本費	245,000	31,180	○	31,180
③役員会運営費	15,000	3,000		
④理事会運営費	30,000	6,993		
⑤研修委員会運営費	10,000	0		
⑥広報委員会運営費	10,000	0		
⑦選考委員会運営費	0	0		
6. 役務費	120,000	120,348	○	120,348
①通信運搬費	120,000	120,348		各委員連絡用切手代・振込手数料等
7. 負担金	155,000	148,000		
①県補導連負担金	150,000	143,000	○	143,000
②各種団体負担金	5,000	5,000		船橋市青少年の環境を良くする市民の会
8. 積立金		10,000		
9. 慶弔費	10,000	0		
10. 予備費	41,553			
11. 次年度繰越金		32,008		
合 計	1,296,553	482,257		417,582

※補助金申請額の ¥180,000 は補助金対象合計金額の

43.105% になり、補助率を乗じて得た額以内となる。

令和4年3月31日

船橋市青少年補導委員連絡協議会
会 計 野 田 恵 美 子

令和4年度 社会教育関係団体補助金交付一覧

No.1

補助金交付担当課	市民生活部 市民協働課		
団体名	船橋古文書の会		
代表者	井上 正道		
活動内容	市内の公民館で月に2回古文書学習を行っている。 今回申請のあった事業は、一般市民向けに古文書講座を開催するものである。		
補助金交付限度額	56,480 円		
前年度予算額	72,456 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	79,366 円	90,570 円	72,456 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	79,366 円	79,366 円	62,322 円
			差引返戻額
			0 円
交付条件	支援対象経費(総事業費のうち、補助金の対象となる事業費)の80%が補助金額、 ■主な事業費 ・講師謝礼 ・資料作成や感染症対策に要する消耗品費 ・会場使用料 ・イベント保険料		

(第7号様式)

船橋市市民公益活動公募型支援事業 支援金交付申請書

令和4年4月1日

船 橋 市 長 あて

所 在 地 船橋市
団 体 名 船橋古文書の会
代 表 者 名 会長 井上 正道

船橋市市民公益活動公募型支援事業として支援の決定のあった事業について、下記のとおり支援金の交付を申請します。

記

事業名称	読んでみませんか！古文書講座(初級編)	
支援金交付申請書	56,480 円(支援率 80.0%)	
支援対象経費内訳(選考結果通知書に示された費目に対する金額の範囲内)		
費 目 (主な内容)	金額(円)	
報償費(講師に対する謝礼)	40,000	
消耗品費及び原材料費(用紙・手消毒剤など消耗品)	5,380	
印刷製本費(開催 P R ポスター・チラシ)	3,300	
通信費()	0	
保険料(イベント保険料)	10,000	
使用料(会場使用料)	11,920	
その他これらに類する経費	0	
	合 計	70,600

上記の金額は(税込額・税抜額)である。

※消費税の適用に関する事項(該当するものに☒)

① 支援金交付申請額の算定

☐ 消費税額を支援対象経費に含めないで支援金交付申請額を算定

☒ 消費税額を支援対象経費に含めて支援金交付申請額を算定

※確定申告により仕込税額控除した消費税に係る支援金相当額が確定後、「消費税仕込控除税額報告書」の提出が必要となります(返金額 0 円の場合も含む)。

☐ ② ①で「消費税額を支援対象経費に含めて支援金交付申請額を算定」を選択した理由

☒ 免税事業者である

☐ 簡易課税事業者である

☐ 消費税法別表第 3 に掲げる法人等であって特定収入割合が 5%を超える

☐ その他

()

(第3号様式)

事業計画書

事業の名称 (簡潔に記載)	読んでみませんか！古文書講座(初級編)	
支援金申請額	① 申請額	56,480 円
	② 申請事業に係る支援対象経費総額	70,600 円
	③ 支援率 (①/②×100)	80.0 %
支援金申請区分 (丸で囲んでください)	☒ I 型 ・ II 型 (同一事業として 2 年目)	
地域の課題	・ 中高年(特に退職後の高齢者)の生涯学習として古文書の人気が高い。 ・ 自治体などの主催の講座は、抽選によって、学習機会が限られる。 ・ 中高年には、退職後の人的交流の場の発見が難しい。 ・ 一人での古文書学習は限界があると考えて断念する人が多い。	
事業の目的 具体的な内容 ※各項目の記入があるか 確 認のうえ丸を記入して ください ☐ ① どんなことを？ ☐ ② どこで？ ☐ ③ 誰が(実施体制や講師は)？ ☐ ④ 誰を対象に？ ☐ ⑤ 事業による収入がある 場合その根拠は	目的 独学では継続が難しい古文書学習に学習の場を提供し、生涯学習として取り組めるようにすると共に、中高年の人的交流の切掛けづくりの場を提供する。	具体的な内容 ・ 専門講師による古文書講座(1 時間 30 分程度)を開催(2 回/年)。 ・ 会場は船橋市の公民館(薬円台・二和・東部・高根台等)の講堂。 ・ 参加者は 100 人程度を目標。(各講堂の使用制限人数は 150 人前後) ・ 対象者は、主に退職後の中高年(それ以外の方も対象とする) ・ 講座内容 ① 古文書の入門クラスから初級クラスの内容の講座。 ② 質疑時間を設け、講師及び会長が日頃の疑問などを受ける。 ③ 講座終了後に、一般参加者向けに、翻刻文、質疑応答の内容を HP に掲載し、復習に利用してもらう。 ・ 広報活動 ① 会 HP 及び市民力発見サイトへの講座開催の掲載。 ② チラシ・ポスターによる公民館等への掲示・備置。 ③ 会員の知り合い、元会員等への連絡・紹介。 ④ 地域新聞への掲載依頼。
期待される効果 ※前述の「地域の課題」に 対して、事業の実施によ りどのような効果が期 待できるか記入してく ださい	講座終了後も、生涯学習として取り組む切掛けとなること、また中高年の人的交流の切掛けづくりにも役立つことが期待できます。更に、自学中心になりがちな古文書学習から、広く同好の仲間と共学する機会につながることも期待されます。	

※ 支出番号は収支予算書(第4号様式)に記入したものと一致させてください

支出
番号

事業スケジュール ※月毎の時系列で実施事項を記入してください	4月	古文書講座の企画決定(開催日、開催場所、講師、講座内容、広報活動、実施チーム人選の決定)	
	5月	会場確保、講師の交渉と決定、講義内容及び資料の決定 講義対象文書(現在の案)『江戸町奉行秘録』から「密夫を殺候者伺一件」(武蔵国であった不義密通に関する捜査・処分に関する文書)	
	6月	HP及び市民力発見サイトへの講座開催の掲示 チラシ・ポスターの作成と公民館(薬円台・二和・高根台・東部)・市民活動サポートセンターへの掲示・備置。地域新聞(無料)への掲載依頼。	6, 7
	7月	参加者からの申し込みの受付。(参加者多数の場合は先着順)	
	8月	古文書講座の開催。参加者へのアンケートの実施。 一般参加者向け翻刻文、質疑応答の内容をHPに掲載し、復習に利用してもらう。	1, 2, 3 4, 5, 8 9
	9月	事業成果の検証。2回目講座の検討。	
	10月	2回目講座の企画決定(開催日、開催場所、講師、講座内容、広報活動、実施チーム人選の決定)	
	11月	会場確保、講師の交渉と決定、講義内容及び資料の決定 講義対象文書(現在の案)『江戸町奉行秘録』から「変死人伺一件」(越前国での変死人に関する捜査・処分に関する文書)	
	12月	HP及び市民力発見サイトへの講座開催の掲示 チラシ・ポスターの作成と公民館(薬円台・二和・高根台・東部)・市民活動サポートセンターへの掲示・備置。地域新聞(無料)への掲載依頼。前回参加者への連絡。	6, 7
	1月	参加者からの申し込みの受付。(参加者多数の場合は先着順)	
市又は他団体と協働して実施する内容があれば、その内容と役割分担 ※協働の相手方が市の場合は担当課を記入	2月	古文書講座の開催。参加者へのアンケートの実施。 一般参加者向け翻刻文、質疑応答の内容をHPに掲載し、復習に利用してもらう。	1, 2, 3 4, 5, 8 9
	3月	事業成果の検証。次年度講座の検討。	
市又は他団体と協働して実施する内容があれば、その内容と役割分担 ※協働の相手方が市の場合は担当課を記入			
特に無し。			
団体としての中期的な目標 ※複数年とおして継続して事業を実施し、団体として目指す将来像を記入してください			
1. 講座開催を通して、こうした事業を担える人材の育成し、講座開催ノウハウを蓄積していきたい。 2. 今回は初級者を対象にしたが、今後入門から中級クラスの講座が系統的に開催できるようにしたい。 3. 上記を通し、地域に還元できる他の事業を検討したい。			

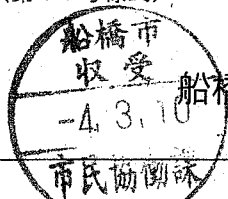
(第4号様式)

団体名	船橋古文書の会
-----	---------

収 支 予 算 書

収 入			
【区 分】	細 目	積算内訳（支援率）・備考	金額（円）
市負担分	I 型・II 型 2 年目	支援率 80.0 %	56,480
本支援事業の実施に伴う収益	参加者からの資料代 （会員を除く）	69 名×100 円×2 回	13,800
団体自己負担分	団体会費から		320
その他（ ）			
収入合計額（A）			70,600

支 出				
【費 目】	支出番号	細 目	積算内訳 （単価、数量、小計）	金額（円）
報償費	1	講師謝礼（交通費込）	20,000 円×1 人 20,000 円 （計 2 回分：20,000 円×2 回）	40,000
消耗品費 及び原材料費	2	資料印刷用用紙	A4 用紙 690 枚×2 回 1,380 円	5,380
	3	印刷製版代	50 円×10 枚×2 回 1,000 円	
	4	消耗品（封筒等）	1,000 円	
	5	手消毒剤	2,000 円	
印刷製本費	6	開催 PR ポスター	30 円×10 枚 300 円	3,300
	7	開催 PR チラシ	30 円×100 枚 3,000 円	
保険料等	8	イベント保険料	5,000 円×2 回	10,000
使用料	9	会場使用料	講堂：2,980 円×2 単位×2 回 (12：00～18：00、2 単位)	11,920
その他これらに類する経費 【II 型】のみ				
支出合計額（B）				70,600



船橋市市民公益活動公募型支援事業 実施結果報告書

支援金の申込区分	I 型 ・ II 型 (同一事業として1年目)
支援決定団体の名称	船橋古文書の会
支援決定団体の所在地	〒 [REDACTED] 船橋市 [REDACTED] 電話番号: [REDACTED]
代表者の氏名	井上 正道
事業名称	読んでみませんか！古文書講座(初級編)
場 所	習志野台公民館及び高根台公民館講堂
期 間	2021年04月01日から2022年03月1日まで
支援金実績額	62,322 円 (本支援事業に係る支援対象経費総額 79,366 円)
実施内容 成果の概要 今後の事業 展開	【実施内容】 1. 古文書講座(初級編)【第1回目】 日時: 2021年12月11日(土)12:00~15:00 場所: 習志野台公民館講堂(定員250名) 講師: 東京堂出版編集部長・小代渉氏 教材『三庁秘録』「密夫を殺候者伺一件」使った「くずし字講座」 2. 古文書講座(初級編)【第2回目】 日時: 2022年2月12日(土)15:00~18:00 場所: 高根台公民館講堂(定員219名) 講師: 東京堂出版編集部長・小代渉氏 教材『三庁秘録』「姑嫁不和による傷害事件」使った「くずし字講座」 【成果の概要】 【第1回目】一般26名(欠席1名)、会員30名(欠席0)、計56名 ・定員250名でしたが、下見の結果机椅子席では64名がMax。 【第2回目】一般28名(欠席12名)、会員27名(欠席3名)計55名 ・定員219名でしたが、下見の結果机椅子席では70名がMax。 ・前日には、Max70名の参加者を見込んでいましたが、コロナ感染急拡大で当日欠席が多発。キャンセル待ち13名による補充できず。 ① 会の知名度が上がり、会の活動に興味を抱く方が大幅に増加した。 ② 新規会員が10名弱見込まれます。10月時点会員数31名。 【今後の事業展開】 1. 引続き古文書講座(初級編)として年2回(8月、2月)開催し、古文書学習のすそ野を更に広げたい。 2. 大規模会場の確保が難しいため、一般参加者を主体にした講座にして、参加人数を絞ることを検討したい。詳細は添付資料①参照

実施項目

※事業実施内容を時系列で記入してください

7月～：8月14日(土)、二和公民館講堂、講師小代氏で開催準備。「広報ふなばし」、地域新聞、チラシ・ポスター等準備するも、非常事態宣言で中止。12月11日(土)を目標に開催準備を始める。

【第一回目】一般参加者申込期間11/23～11/30に設定

9月～：講座担当に役員9名を決定、教材等の決定、広報ふなばし・地域新聞(添付資料③参照)への掲載依頼開始。

11月1日～：習志野台・薬円台・展示パネル・フェイス5階の計4ヶ所にポスター・チラシ備置・掲示

11月2日(火)：習志野台公民館講堂の下見実施(会場設営等の準備)

11月2日(火)：地域新聞「定年時代」に講座開催記事掲載。

11月15日(月)：「広報ふなばし」催し物欄に講座開催記事掲載。

11月23日(火)～：一般参加者申込受付開始

12月～：チラシ備置の補強、会員からの勧誘を依頼。

12月11日(土)10：00～：会場設営準備作業、12：00～古文書講座開催

12月12日(日)：HPに講師解説文と当会の解説文を掲載して復習に供した。

12月11日(土)以降、アンケート集計と定例会見学の招待状発送

1月～：定例会見学会の実施(1/8、1/22)→新規会員募集

【第二回目】

一般参加者申込期間1/15～2/11に設定

12月12日～：広報活動の開始、講座担当チーム継続、教材等の決定。

12月25日(土)：高根台公民館講堂の下見実施(会場設営等の準備)

12月15日(土)～：高根台・薬円台・東図書館・西図書館・郷土資料館・展示パネル・フェイス5階の7ヶ所にポスター・チラシ備置・掲示

1月14日(金)：地域新聞「チイコミ」に講座開催記事掲載。

1月15日(火)～：一般参加者申込受付開始(20日までに定員70名を超える)

2月5日(土)：地域新聞「定年時代」に講座開催記事掲載。
(既に定員に達していたが、キャンセル待ちを条件に受付。)

2月12日(土)14：00～：会場設営準備作業、15：00～古文書講座開催

2月13日(日)：HPに講師解説文と当会の解説文を掲載して復習に供した。

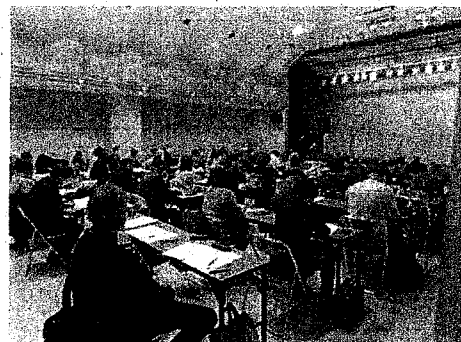
2月12日(土)以降、アンケート集計と定例会見学への招待状発送準備中

事業実施状況

※活動状況のわかる写真を添付してください



【第1回目】習志野台公民館講堂(定員250名)感染対策で一つ机に2人掛け



【第2回目】高根台公民館講堂(定員219名)受付はEVホールに設置。



【第1回目】受付の様子(防菌シート、フェイスシールド、手指消毒など感染対策)
※会場の構造で講堂内に設置せざるを得ず。

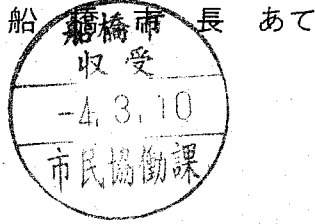


講義風景：ホワイトボード3面に、後方から見られるよう、くずし字を大きく書いて講義。

※その他、必要により事業の実施状況がわかる資料を添付してください

令和4年3月10日

収支決算(精算)書



所在地

船橋市

団体名

船橋古文書の会

代表者名

会長 井上 正道

事業名称 読んでみませんか!古文書講座(初級編)

【収入】 細 目		金額 (円)	備考 (積算内訳等)
市支援金 (交付決定通知書に記された支援金額の範囲内)		(※) 62,322	
本支援金事業の実施に伴う収益		2,600	第1回目: 26名×100円=2,600円 第2回目: 徴収せず。(添付資料①参照)
団体による自己負担		14,444	当初見込額 4,914円、9,530円増 上記の収益の大幅減による。
その他 ()			
収入合計額 (A)		79,366	当初見込額 77,903円、1,463円増
【支出】 費 目	支援対象経費額 (円)	事業実績額 (円)	備考 (積算内訳、領収証番号等)
報償費	40,000	40,000	第1回変更申請の見込通り 添付の事業支出金明細書を参照
消耗品費及び 原材料費	13,483	16,526	当初見込額 13,483円、3,043円増 出入口が2ヶ所となり、フェイスシールド などが増えたため。 添付資料②参照
印刷製本費	2,500	8,620	当初見込額 2,500円、6,120円の大幅増 チラシ単価を 10円/枚と見込んでいたが、 カラー30円/枚の見込み間違い。 添付資料②参照
通信費	0	0	第2回目変更申請で 録画費用を取り消したため。
保険料	10,000	4,000	保険会社との付保条件の打合せにより、大 幅に減額となった。 添付資料②参照
使用料	11,920	10,220	当初見込額 11,920円、1,700円減。 添付資料②参照
その他これらに 類する経費			
支出合計額 (B)	77,903	79,366	収入合計額(A)＝支出合計額(B)

※領収証には必ず番号を付し、本書の費目と一致するようにしてください

(※) 事業実績額(79,366円)に支援率上限 90%を乗けると、63,429円となるが
変更後交付金(新払金)決定額 62,322円の範囲内で交付決定額と算出する